

綾瀬ホーム 地域連携推進会議 議事録

開催日時 令和7年9月30日（火） 9：00～11：20
開催場所 綾瀬ホーム 新棟1F
出席者名 ご利用者 1名
利用者家族 1名
民生委員（地域の関係者）1名
綾瀬市障がい児者相談支援センター所長（福祉に知見を有する人）
綾瀬ホーム管理者
綾瀬ホーム職員（サービス管理責任者等4人）

1. 開会・挨拶

施設管理者より開会のあいさつがあり、地域連携推進会議について趣旨・目的について説明を行った

2. 参加者の紹介

施設管理者が出席者全員の紹介を行った。

3. 施設見学

施設の見学を行った。利用者の日常生活や日中活動について見学した。

推進員より、「高齢化に対しプログラムを工夫していると感じた。」「初めて見学したが充実していると感じた。」「子どもが楽しんで作業できる日中活動があってよかった。」「自分の部屋を見てもらえて嬉しかった。」等の感想を頂いた。

4. 施設・地域連携について

・障害理解について

サービス管理責任者より利用者の障害の特性や施設での支援の考え方について説明を行った。

推進員より、「施設の支援の在り方について、本人との係りを重視し、相手への理解についての姿勢がよく分かった。」「人は皆、承認欲求あり認めてあげることが大事。」等の感想、意見を頂いた。また、推進員（利用者家族）からの利用者のこれまでの経緯や環境による変化についてもお話を伺った。

5. 利用者の権利擁護について

・事故、虐待報告

施設管理者より施設で発生した虐待、事故について報告を行い、その対応について説明を行った。

推進員から、「虐待か否かグレーなものでも報告が上がってくることは体制とし

て機能しているのではないか。施設内だけで処理、判断せず市に通報していることは虐待防止法の運用にもかなっている。」「細かいことまでよく報告されている。そういう積み重ねが大きい虐待の防止になる。」等の感想、意見の他、推進員（ご利用者様）からは「何かあればすぐに職員に言う。」などのお話も頂いた。

- ・近隣からの苦情等について

施設管理者より情報共有のため、近隣から寄せられた苦情等について報告を行った。また、それに対する対応についての説明を行った。

推進員より、外出についての質問などを頂いた。

6. 施設やサービスの透明性・質の担保について

- ・利用者の日常生活の様子について

職員より男性、女性の利用者日中活動、夜間の利用者の生活についてそれぞれ説明を行った。

推進員より、洗濯について、部屋の片づけについての質問や、「個室化によって一人で過ごすことも、みんなでワイワイ過ごすこともどちらも選べるようになってよかった。」等の感想を頂いた。

以上